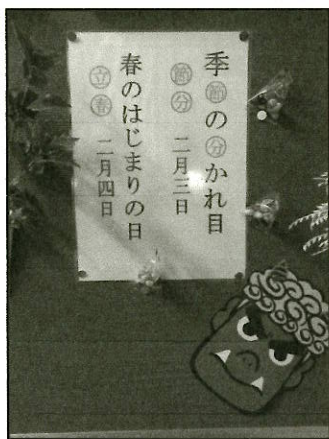


# 矢切小だより

矢切小ホームページ <http://www.matsudo.ed.jp/~yakiri-e/>

10年に一度とされる今シーズンの大寒波。寒気の影響で、ぐっと冷え込みが厳しくなりました。子供たちが登校してくる時間でも寒さが厳しく感じられました。そんな中でも、霜柱を大事に持って来たり、氷の塊を見せに来たりする子がいました。子供はいろいろなことに興味をもちます。寒さなんか関係ありません。なんだかとても頼もしく感じました。

2月3日は節分です。未だに収束しないコロナウイルス感染症拡大を、節分の豆まきで、追い払って福を招き入れ、春を迎えたいと思います。この豆まきは、昔の人たちにとっては、冬の「陰」を追い出して、「陽」に変えて春を招く大事な行事だったようです。日本の年中行事、日本の風習を大切にしていきたいとしみじみと感じます。



4日は立春です。立春とは春のはじまりの日のことです。

## 豆知識（立春の日には椿をかざりましょう）

年中行事では、「こうなったらいいな」という願いをものにたくします。たとえば、節分までは鬼を寄せ付けないために、柗を飾っています。ところが、翌日の立春の日には柗を取り払って、椿を飾ります。どうしてでしょう。

漢字で書くとよくわかります。

柗 → 椿 木偏を取ってみると 冬 → 春

冬が終わって早く春になってほしいという思いのあらわれのようです。

『開運 年中行事はじめました』井垣利英著参照

学校では1月30日から「なわとび月間」が始まりました。1月19日のなわとび集会の時には、担当の先生から検定表の種目についての説明がありました。体育委員会からは動画での種目の紹介がありました。その日の業間休みには、先生と一緒になわとびに取り組む姿がたくさん見られました。子供たちにやる気の火がついたようです。一人一人が自分に合った目標をもち、それを達成できるように、練習に励んでほしいです。また、縄跳びの取り組みを行うことで、体力が向上することを願っています。

今年は新型コロナウイルスに加え季節性インフルエンザの流行も心配されています。免疫対策として食生活や生活習慣は気をつけることが大事です。保護者の皆様には、お子さんの十分な睡眠と「早寝、早起き、朝ごはん」、朝の健康確認を今後お願いいたします。

3学期は、あっという間に月日が過ぎていきます。1月は「行く」、2月は「逃げる」で、3月は「去る」と言われます。残りの二か月となりました。一日一日を大切に、引き続き充実した教育活動を展開し、年度の締めくくりをしていきます。

保護者・地域の皆様をはじめ、関係するすべての皆様、引き続き本校へのご支援とご協力をお願い申し上げます。



## 今月の話

「時を守る 場を清める 礼を正す」

矢切小学校の年間生活目標です。しっかりと行くと生活が整っていきます

時を守る … 予定の1分前には姿勢を正して静かに待つ

場を清める… 黙働清掃（だまって掃除）をする

礼を正す … 朝の挨拶は人より先に 気持ちのよい挨拶 返事をする